

ビッグウェーブグループのSDGsへの 取組みについてご紹介します

SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。
持続可能な社会を世界レベルで実現していくため2015年に国連で採択され、加盟
193か国が2030年までに達成すべき共通の目標が掲げられています。



2030年ビッグウェーブグループの目標

我々ビッグウェーブグループは廃車の適正処理、リサイクルパーツの流通拡大によりCO2削減に貢献し、より良い未来の実現を目指します。

基本的な考え方

ビッグウェーブグループのリサイクルパーツ流通事業は、廃車の適正処理・リサイクルパーツの流通拡大等、自らの事業にしっかりと取り組むことが社会や経済の発展に貢献すると考えます。こうした考えに基づき、SDGs達成に向けた取り組みで「地球との共生」「社会への貢献」「お客様への提供価値の向上」の3つの分野を中心にリサイクルパーツネットワーク運営会社としての役割を果たしながら、SDGsが対象としている各課題の解決に取り組んでまいります。